

選択プログラムⅠ(以下3つの中から一つを選択) 受付開始:分科会A・Bは9:00～、特別講座は9:30～

詳細は
P4～5
を参照
下さい

- ① 特別講座 (第1部) / 10:00～11:30 (90分)
「これだけは押さえない統合失調症の症状と障害」
- ② 分科会A / 9:30～11:30 (120分)
「集まれ孤独な新人たち」～ZOOMでつくろう全国の同期～
- ③ 分科会B / 9:30～11:30 (120分)
「みんなで学ぶ相談支援 in オンライン」～“ソウゾウ”から実践に繋いでいこう!!～

お昼休憩 / 11:30～12:30 (60分)

選択プログラムⅡ(以下3つの中から一つ選択) 受付開始: 全て12:00～

詳細は
P4～5
を参照
下さい

- ④ 特別講座 (第2部) / 12:30～14:00 (90分)
「これだけは押さえない薬物療法と副作用」
- ⑤ 分科会C / 12:30～14:00 (90分)
「グループホームとは!? オンラインで振り返る」～語り合っただけで学ぼう!! 住まいのアレコレ～
- ⑥ 分科会D / 12:30～14:00 (90分)
「ピアサポーター最前線」～ピアの力! 面白おかしく聞いてみた～

休憩 / 14:00～14:15 (15分)

記念講演 / 14:15～15:45 (90分)

「みんなで考える つながること、支え合うこと、自分らしく生きること」

登壇者: 渡辺 一史氏 ノンフィクションライター/北海道札幌市

司会: 杉江 由香氏 (社福)マインドはちおうじメゾンコム/東京都八王子市

この1～2年は、人と人が直接会うこと、集うことが制限されたなかで、私たちの活動も変化を余儀なくされることが多かったのではないのでしょうか。社会に目を転じてみても、命を守る行動と行動を制限することの狭間で、様々な議論が飛び交っています。

そんな今だからこそ、改めて自分たちの活動や思いを問い直し、みんなで考えてみませんか?

20年近く障害・福祉分野の取材をされてきたノンフィクションライターの渡辺一史さんをお招きしてお話を伺います。

2003年に発表された『こんな夜更けにバナナかよ』(北海道新聞社、のち文春文庫)は、わがままだけど憎めない筋ジストロフィーを抱える鹿野靖明さんとボランティアたちとのありのままの日常を描き、講談社ノンフィクション賞・大宅壮一ノンフィクション賞を受賞し、今もロングセラーとなっています。2018年には、大泉洋さん主演で映画化もされました。また、2016年に起きた津久井やまゆり園事件取材し続け、その背景にあるものは何なのかなど、様々な媒体でお話されています。

その渡辺さんに、障害とは、福祉とは、人と人が支え合うこととは…、取材されてきて思うこと感じることなどをお話していただきます。質問の時間もありますので、渡辺さんにお聞きしたいことをお寄せいただき、みんなで考えを深めていきたいと思えます。



休憩 / 14:45～15:55 (10分)

大会総括 / 15:55～16:25 (30分)

2日間のまとめとして、実行委員と参加された皆様で総括を行います。

聞き逃した分科会の感想や、改めて考えたいこと…

参加者の皆様も、質問(チャット)やご感想を通じて深め合ひましょう。

閉会式 / 16:25～16:45 (20分)